



Vol.
77

<発行> 医療法人中山会 新札幌パウロ病院

<編集> 広報委員会

<発行日> 平成 28 年 4 月 10 日

〒004-0002 札幌市厚別区厚別東 2 条 6 丁目 4-1

TEL(011)897-4111・FAX(011)897-4114

www.byo-in.com / メール paulo@byo-in.com

「患者さんの目線」で
優しい医療を

<基本方針> ・患者さんを自分の肉親と思う精神で接します。
・良質かつ適切なサービスの提供に努めます。
・愛され信頼される病院を目指します。



老人病棟に春が来た

—理事長さんは泣き虫—

会長／中山修子



『明日のことまで思い煩うな。明日のことは、明日自ら思い煩わん。』

この聖句に支えられ、患者さんとの一日一日を大切に過ごしてきた中山会長が、平成8年10月、これまでの思いや感じてきた事を綴った一冊の本『老人病棟に春が来た』を出版しました。

このコーナーでは、その中からシリーズでエッセイをご紹介します。

見るのも聞くのも心なのですね

T男さん(七十八歳)は、重度の難聴のため、いっさいの音が遮断されて、なにも聴こえない。会話によるコミュニケーションが不可能だから、スタッフは主に筆談とか顔の表情、身振り・手振りで意思の疎通を図っている。

こちら側は一所懸命努力するが、T男さんはどうしても、同室の仲間に対しても、スタッフに対しても、心を閉ざしているように見えて、どちらかというが無表情の、暗い感じのする患者さんと思っていた。そのT男さんが、一階ロビーの観葉植物の棕櫚しほろの木を目を細めて眺めていた。静かで優しい顔をしていた。

「春だから新しい鉢に変わりましたねエ」

迂闊うかつにも、私はそのことに気がついていなかった。

「葉っぱをここういう風に切ってあるんですね？ 綺麗ですねエー」

なるほど…。T男さんが言うように、すべての葉が風車のようにカットされていた。

「本当ですね。綺麗にカットされていますね！？」

感心して、金魚のように口をバクバク開けて大きな声で答えるが、もちろん、どんなに大きな声で話しても、私の言葉はT男さんには聴こえない。でもT男さんと私の間には、そのとき不思議な一本の糸がしっかりとつながっていた。それは、綺麗なものを綺麗と感じる、同じ心の糸だ。

「この間まではゴムの木でしたよ。春だから棕櫚の木に変わった…。春らしくていい…。花とか緑の植物は気持ちが安まっていいですねエ…。」

T男さんは、飽くことなく、目を細めて棕櫚を見つめていた。

「私も花が大好きですよ」

T男さんの耳が不自由なことなどすっかり忘れて、会話が弾んだ。

「ああ…」、私は病院の住人でありながら、なんということだ。

毎日、毎朝、数えきれないほどこの植木たちの前を横切りながら、ゴムの木がいつからあって、いつ違う鉢に変わったのかさえ気づかずに過ごしていたことになる。たった一本の緑の木にさえ、こんなに優しい目を向けている人がいる。

見るのは、目ではない。聴くのは、耳ではない。ほんとうに大切なのは、心なのだ。

T男さんによって、教えられた私は、リースの植木をやめて自分で選ぶようにした。

緑の木にも、調子の良い日と悪い日があって、可愛がるほどに情が移っていくものだ。

平成28年度4月1日から、 入院時の食費の負担額が変わり 新たに調理費の負担額が追加されます。

医事課長／小林 綾

健康保険法の一部改正により、医療保険適用病床（4、5、6、7病棟）に入院中の患者さんのうち、食事の負担額が変わる患者さんがいらっしゃいますので、ご案内いたします。

なお、介護保険適用病床（1、2、3病棟）に入院中の患者さんにつきましては変更ありません。

入院時1食あたりの負担額

区分		平成28年 3月31日まで	平成28年 4月1日から	平成30年 4月1日から
①	一般の方	260円	360円	460円
②	住民税非課税の 世帯に属する方 (③を除く)	210円	負担額の引き上げは ありません	負担額の引き上げは ありません
③	②のうち、所得が 一定基準に満 たない方など	100円	負担額の引き上げは ありません	負担額の引き上げは ありません

- 平成28年4月1日から、入院時の食事代について、健康保険法等の規定に基づき、これまでの食材費相当額に加え、**新たに調理費相当額を段階的にご負担いただくこととなりました。**
- ただし、住民税非課税世帯の方や、指定難病、小児慢性特定疾病の患者さんなどの負担額は据え置かれます。
- 医療区分1に該当する場合は、従来の負担額からの変更はありません。

医療費に関するご質問は、お気軽に医事課までお問合せください。





ひなまつり

2/3

病棟で、桃の節句のお祝いをしました。
六段飾りの雛人形で、病棟ホールがいつもより華やかな雰囲気になりました。



今後の行事予定

写真は昨年の様子です

5月

じゃがいもの種植え



6月

のど自慢大会



専門医療チームによる 在宅復帰を目標にした 回復期リハビリ



リハビリセンター長・医師／小野 玄

脳卒中・大腿骨骨折などのけがの治療で、最初に受診する急性期病院は救命が主目的です。危機を脱した後、心身にダメージが残る段階で元の生活に戻るのは、本人も周囲も難しいのが実情です。このため、回復途上の患者さんが在宅復帰を目指し、生活するのに必要な日常生活動作（歩行、食事、排泄、入浴など）の機能を回復させるために、専門職によるリハビリを集中的に行うのが「回復期リハビリ病棟」です。

よりよい回復期リハビリ病棟を選ぶポイントは、

- ① リハビリテーション専門医・認定医がいること
- ② リハビリ・看護・介護スタッフの人数が豊富であること
- ③ 複数の医療専門職員が連携して治療やケアに当たっていること
- ④ スタッフの雰囲気が明るいこと

などが挙げられます。機能回復のためには、リハビリを毎日継続して行うことが効果的です。また、休日も平日と同様のリハビリを提供しているかどうかもポイントの一つです。

当院には 108 床の回復期リハビリ病棟があり、医師 4 名、看護師 32 名、介護職員 26 名、理学療法士 25 名、作業療法士 25 名、言語聴覚士 6 名が在籍。ソーシャルワーカー 14 名が相談等に応じています。土日祝日を含め 365 日リハビリを実施し、チーム一丸となって、患者さんが住み慣れた地域でその人らしく生活できるよう支援しています。入院生活や退院後の療養生活、経済的な問題など不安や悩みがある方は、一度、地域医療連携室ソーシャルワーカーまでお問い合わせください。

パウロにっこりクラブ

第9回

公開講座のご案内

講座内容

「知らなきゃ困る、認知症の基礎知識」

講師：地域医療部 部長／種村 洋一

年齢とともに、もの覚えがわるくなったり、人の名前が思い出せなくなったり…。こうした「もの忘れ」は脳の老化によるものです。しかし、認知症は「老化によるもの忘れ」とは違います。何かの病気によって脳の神経細胞が壊れるために起こる症状が認知症。病状が進行すると、理解力や判断力がなくなり、社会生活や日常生活に支障をきたします。

本講座では、発症予防～対策など、認知症に関する基礎知識をお伝えします。どうぞお楽しみに！



と き：平成28年4月27日(水) 14:00～15:00

ところ：新札幌パウロ病院 1階 礼拝堂



ご自宅で気軽にできる健康体操もあります

参加費無料

お気軽にご来場ください。

無料血圧測定実施

初めての方には血圧手帳を進呈。



お問い合わせ：新札幌パウロ病院 事務部 本(もと) / ☎ 011-897-4111



いいはな



薬剤科長 後藤勝博

今回、日本サッカー（U-23）のオリンピック出場が決まる明るいニュースがありました。

以前、サッカーの日本指揮官にアギーレ監督が就任いたしました。色々問題があり監督を辞めることになり、日本サッカー界に暗い思い出が残りました。が、記者会見の質問「選手選考にはどこを見ているのか？」の答えが私の心に残ることとなりました。

監督の答えは「 $90-2=88$ 」の数式でした。すなわち1試合90分のうち1人がボールを持つ時間が平均2分とのこと、すなわち88分はボールを持っていないこととなります。では、その88分の中で選手は何をしているのか？その部分を見ている。「チームに対するコミットメント、チームに対する責任という部分で、見ている」とのことでした。

私に関しての88分はどうでしょうか？

院内で移動する時、職員、患者さん、その家族の方々、等に挨拶ができていますでしょうか？また、Web等にのせる「お知らせ」など、自分だけの勝手な解釈をしていないでしょうか？見る人が理解できるようなお知らせになっているでしょうか？確認することが出来る発信元を記載しているでしょうか？日々の話し合いでは、順序立てて話をしているでしょうか？思い付きだけで話をしていないでしょうか？その話が実行されたとき「労多くして功少なし」になっていないでしょうか？嫌な話し等は「忙しいから」という便利な言葉で避けていないでしょうか？その時は後で話し合っているでしょうか？などなど、自分を振り返るきっかけを作ってくれた「数式」でありました。

自分での88分を振り返ることは、「患者さんの目線で、優しい医療を」の当院の理念に少しは近づけることが出来るのではないのでしょうか。

皆さんはどのように思いますか？

『高齢者向けアレンジレシピ』

家族と一緒に楽しく食卓を囲みたい。でも、同じおかずでは食べにくい…。そんな悩みを、ちょっとした工夫で食べやすくする調理法と献立をご紹介します。

生野菜のアレンジレシピ

コールスロー

基本の料理



ひとりあたり
エネルギー
65 kcal
たんぱく質
1.5 g

高齢者向け



【材 料（2人分）】

- キャベツ 80g
 - 玉ねぎ 20g
 - 胡瓜 20g
 - コーン 20g
 - ハム 10g
 - オイルドレッシング 大さじ1
- ※市販のドレッシングで可

【作り方】

- ① … コーンは茹でて冷ます。
- ② … 玉ねぎは薄くスライスし、水にさらす。
- ③ … キャベツ、胡瓜はよく洗い千切りに。（ハムも千切り）
- ④ … 材料すべてをドレッシングで和えて完成。



材料をそのまま電子レンジにかけることで、生のままでは食べにくい野菜も、柔らかくすることができます。



胡瓜の皮は意外に硬く、剥いたほうがより食べやすくなります。



コーンは噛みにくいため、少し刻んだほうが食べやすさが増します。

無料送迎バスのご案内



▼新札幌パウロ病院行き ◎13:15 発の便は、土・日・祝日は運休

地下鉄 新さっぽろ駅 9番出口発	8:50	新札幌 パウロ病院着	9:00
	10:20		10:30
	◎13:15		13:25

▼地下鉄新さっぽろ駅行き もみじ台経由、新札幌の交番前下車

新札幌 パウロ病院発 (病院裏駐車場)	11:30	地下鉄 新さっぽろ駅着	11:50
	15:00		15:20
	19:30		19:50



交通事情などにより到着時間が変動する場合がございます。ご利用の際は、あらかじめご了承ください。